

令和5年1月29日、標記大会に参加した。3年振り開催のこの大会、3年前にも出場していた。チームメンバーと3人で臨んだこの大会、とても寒かった。走っている選手が寒いので、応援の人たちは、なお寒かったことだろう。

まず、更衣場所の体育館で村山さんと出会い、写真を撮った。その後、高濱さんを見つけ、話しをしたが調子は良さそうで、上位入賞しそうなオーラを発していた。私は炭治郎スタイルに着替え、禰豆子を背良い、体育館を出た。やはり目立つ(笑)。子どもたちが喜ぶ。

スタート位置は後方のD地点。区分はA～Eまでなので、かなり後方。スタート直前は、後ろからみんな追い抜かしてやるぞー！と考えていた(が、ゴール順位、ゴールタイムは、そのスタート位置に相応しい不甲斐ない結果だった)。

さて、スタートから14キロまではキロ6分を少し切るぐらいのペースだった。8キロ辺りで復路14キロぐらいの高濱さんとすれ違う。そのとき彼は9位だった(結果9位)。

15キロ辺りからキロ6分を越えるペースダウン。私より前を走っていた村山さんには18キロ辺りで追いついた。村山さんは苦しそうだったが、私もその辺りからかなり苦しかった。なんとかキロ6分台をキープしたけど、ラストスパートはできなかった。まあ、練習不足のありきたりのタイムでゴールしたが、2時間10分で1488人中1130位というのは、レベルの高い大会だったと言える。

記録	野村高広	2時間10分14秒。
	チームメンバーA	1時間34分49秒。
	チームメンバーB	2時間14分14秒。

